

昭和 39 年度 (問題)

午 前 の 部

次の4問のうち2問をえらんで解答せよ。

1. 現行の養老保険の料率には、保険金額によって差をもっているものがあるが、これについて意見を述べよ。
2. 生命保険会社の相互組織の問題点について意見を述べよ。
3. 調整年金とはなにか、その意義を明らかにし、問題点について意見を述べよ。
4. 自己管理型年金制度における剰余金の性格とその処分について意見を述べよ。

午 後 の 部

次の4問のうち2問をえらんで解答せよ。

5. 生命保険会社において、付加保険料のない保険料(即ち純保険料そのもの)を採用することについて意見を述べよ。
6. わが国生命保険外野制度における現状ならびに今後の動向について、外野給与体系との関連において論及せよ。
7. 経営学にいう「最適経営点」あるいは「最適操業度」の概念を生保会社または信託会社の場合に導入して考察せよ。
8. 年金信託における信託報酬の現状を批判し、今後の方向について意見を述べよ。